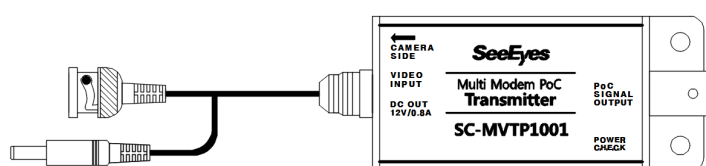




HD-Analog (AHD) VIDEO/POWER

SC-MVCP1004/SC-MVCP1008

取扱説明書



SC-MVTP1001



SC-MVRP1004



SC-MVRP1008



安全上の警告及び注意事項

使用者の安全を守り、財産上の損害を防ぐための内容です。

必ずご覧になった上、正しく使用して下さい。

警告 (守らなかった場合は使用者が死亡したり中傷を受けるかもしれません。)

- 設置する前に必ず本機器の電源コードを外した状態で設置して下さい。またいろんな電源プラグを同時に差し込まないで下さい。
- 異常発熱及び火災、感電の危険があります。
- 機器を水が落ちたり、跳ねる所に放置しないで下さい。また花瓶のように水があるものを製品の上に置かないで下さい。
- 液体が製品の内部に入ったら故障及び火災の原因になります。
- 本機器の内部には高電圧部位があるので、任意で蓋を開けないで下さい。また製品を分解、修理、改造しないで下さい。
- 異常作動による火災、感電、傷害の危険があります。
- 湿気、塵などが多い場所は避けて下さい。
- 感電、火災の原因になります。
- 電源コードを無理に引っ張らないで下さい。濡れ手で電源プラグを触らないでください。そして電源プラグが緩い場合には電源プラグを差し込まないで下さい。
- 火災及び感電の危険があります。
- 本機器の周りの場所をいつもきれいにして塵が無いように維持し、特に製品を掃除する時には必ず乾いたタオルで拭いて下さい。水やシンナー、有機溶剤を使用しないでください。
- 製品の表面が傷ついたり、故障及び感電の危険があります。
- 直射日光が届かない涼しい場所に置いて、暖房器具のような熱があるところを避けて下さい。また製品を人々が往来する場所から離れて設置して下さい。
- 火災の危険があります。
- 湿気がある所、接地されてない電源拡張ケーブル、古い電源コード、安全接地の欠如などの作業場所から危険要素を探して下さい。
- 火災及び感電の危険があります。
- 機器の後面を壁から 15cm 以上、横面は 5cm 以上距離を維持して下さい。電源コード等の各種外部入出力端子が機器の後面にあるので、壁から近く設置するとケーブルが曲げたり、押されて破損されます。
- 火災、感電、傷害の原因になります。
- SC-MVRP1004 と SC-MVRP1008 後面の PoC 端子(BNC)は DC 電源が重畳されているため、必ず PoC 専用カメラ若しくは専用送信機と連結しなければなりません。正しい機器を連結しなくて他の機器を連結する場合、故障するかもしれません。

注意(使用者の安全を守り、財産上の損害を防ぐため、必ず読んで正しく使って下さい。)

- **強い磁性や電波がある場所、ラジオや TV などの無線機器に近い場所には設置を避けて下さい。**
 - 磁石、電波、酷い振動がない場所に設置して下さい。
 - **50℃以上または-10℃以下の場所や、雨、雪または湿気の多い場所、油やガスが溜まりやすい場所、振動や衝撃のある場所、直射日光や外部に面した場所、強い磁気や高周波(RF)、送電線の近辺には設置しないでください。**
製品の性能が低下したり、故障の原因となりますのでご注意ください。
 - **製品の上に重いものを置かないで下さい。製品内部に異物質が入らないようにして下さい。**
 - **平らで安定な場所に設置して、垂直に立てたり、斜めに置いて使用しないでください。**
 - うまく動作ができなくなったり、製品が倒れると危険です。
 - **変な音や匂いがする時は直ちに電源プラグを抜いてから販売先にお問い合わせ下さい。**
 - 火災、感電の危険があります。
 - **システムの性能を維持するため、定期的に点検を受けて下さい。**
 - **必ず接地したコンセントに電源コードを連結して下さい。**
 - 電氣的ショック(感電)及び障害を受けることができます。
 - **電源プラグは操作が容易な場所に置いて下さい。**
 - 製品に問題が発生した場合、完全な電源遮断のためには電源プラグを抜いてください。製品の電源ボタンだけでは電源が完全に遮断できません。
 - **伝送媒体(CABLE)は同軸ケーブルを使って下さい。**
 - **機器を無電機(トランシーバー、ウォークトーカー)、中継器等の強い電波を発生させる装備と近接して使用する場合、信号に影響を与えます。画面にノイズが発生したり、画面の割れ等の異常が発生する場合があります。機器の故障の原因となる可能性がありますので使用をお止め下さい。**
 - **同軸ケーブルの種類により伝送距離が異なります。**
 - **雷や稲妻が走る時には安全に心掛けて電源プラグを外して下さい。**
 - **上記以外の問題が発生した場合やご質問は取扱説明書をご確認いただき、必要に応じて販売店や工事店にお問い合わせください。**
 - **ケーブルを延長または終端する場合には必ず下記の方法で接続してください。**
 - BNC-M(オス) - BNC-JJ - BNC-M(オス): BNC コネクタ接続例(HD-SDI 用使用)
 - **同軸ケーブルの接続を上図のように BNC-M(オス)-BNC-JJ コネクター-BNC-M(オス)コネクターを使用せずに同軸ケーブル同士を直接接続したりすると、接続状態が良好ではない場合、製品の正常動作や伝送距離に問題が発生する場合があります。設置する際には注意してください。また BNC や BNC-JJ コネクターは必ず HD-SDI 用を使用してください。アナログ用製品等を使用すると伝送距離が短くなる等、性能低下の原因となります。**
- ➡ **コネクタによってケーブルの接続をした箇所は金属部分が露出しないように十分な絶縁処理をしてください。**



1. 製品紹介

1-1. 概要

SC-MVCP1004, SC-MVCP1008 は AHD 信号を雑音に強い信号に変調して伝送するため、遠距離伝送が可能な装置で、一つの同軸ケーブルでカメラ駆動用電源と映像伝送ができます。

一つの同軸ケーブルで映像+電源伝送が可能になり、設置施工及びメンテナンスする時すごく便利な製品です。Noise が酷い現場でも映像信号を歪曲なく最大 700m まで伝送することができます。

1-2. 製品の特徴

- 同軸ケーブル一つに電源+映像重畳伝送
- AHD, CVBS 信号対応
- カメラ駆動電源供給機能
- カメラ消費電力によって 5C-FB 同軸ケーブルで最大 700m 伝送可能
- 同軸ケーブルだけ鋪設 するため施工する時生産性向上
- 映像信号、伝送距離自動調節機能
- Noise 消去機能

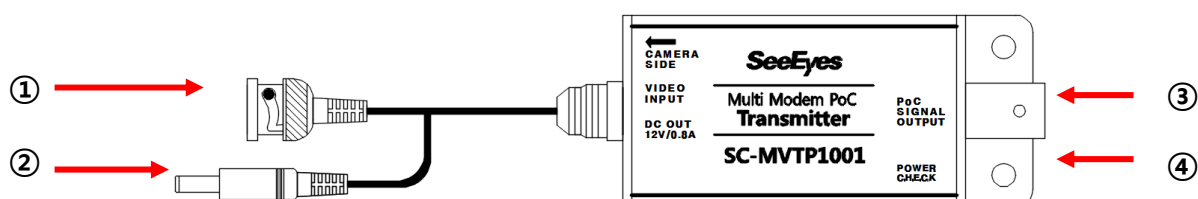
2. 製品構成品

モデル名	受信機	送信機	電源コード	BNC Cable (60m)	ゴム足 / ねじ	ブラケット / ねじ	DC 引込線	取扱説明書
SC-MVCP1008		 X8		 X8			 X8	
SC-MVCP1004		 X4		 X4			 X4	
SC-MVRP1008				 X8				
SC-MVRP1004				 X4				

3. 各部の名称及び機能

3-1. SC- MVTP1001(送信機)

- PoC専用カメラではない場合外装型で使う送信機。
- 同軸ケーブルの条件によって最大10Wカメラまで連結可能。



- ① **VIDEO INPUT**: HD-Analog映像入力端子
- ② **DC OUT**: DC 12V/0.8A電源出力端子
- ③ **PoC SIGNAL OUTPUT**: 変調された信号出力及び受信機から電源入力される端子
- ④ **POWER CHECK**: 重畳電源供給時 LED ON

3-2. SC-MVRP1004/SC-MVRP1008 前面

- PoCカメラあるいは送信機に電源を供給し、受信された映像信号をDVRなどに出力できる装置

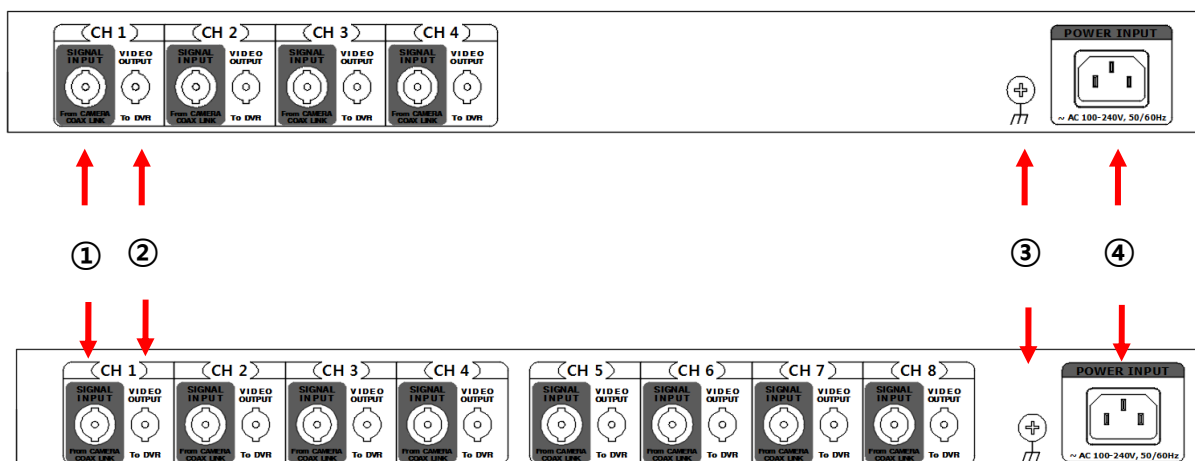


① 電源 ON/OFF スイッチ: 製品の電源をつけたり切る時に使います。

② 状態表示 LED

LED	状態
GREEN	正常(送信機または PoC カメラに連結された状態)
RED	線路短絡(Short)もしくは線路断線(Open)

3-3. SC-MVRP1004/SC-MVRP1008 後面



① **SIGNAL INPUT:** 変調された信号入力及びPoC専用送信機連結端子

② **VIDEO OUTPUT:** HD-Analog映像出力端子

③ **接地端子:** 接地連結端子

※ 必ず接続しなくても使えますが、電位差及びその他ノイズ発生時接地をした場合に効果があるためなるべく接地して下さい。

④ **POWER INPUT:** AC電源入力端子

4. 装備設置順序及び方法

4-1. 装備設置前確認事項



※ SC-MVRP1004 & SC-MVRP1008 の電源は全ての設置工程が完了された後、PoC カメラもしくは送信機が連結されているか再度確認の上、投入して下さい。

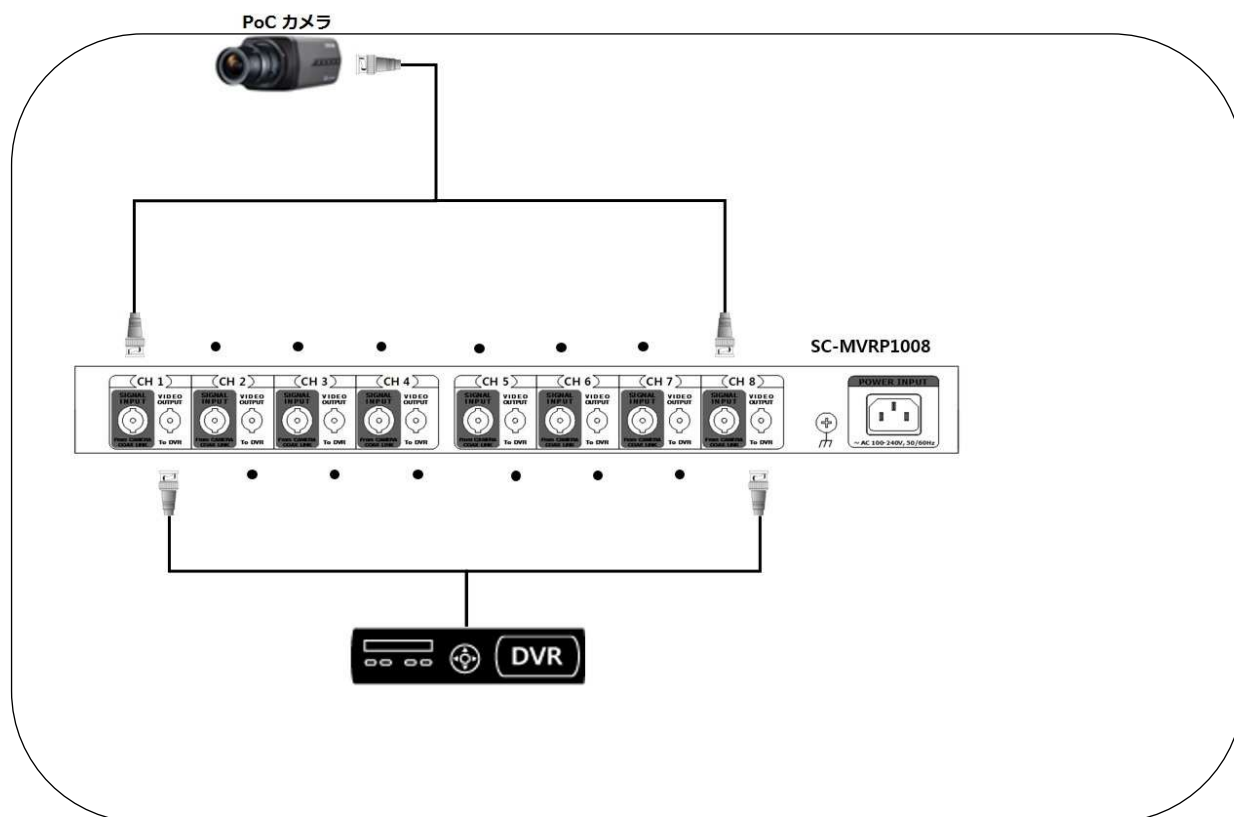
※ PoC(BNC-F)端子で重畳電源が出力されるので他の機器と連結する時、連結された機器が故障になる可能性があります。

● 設置順序:

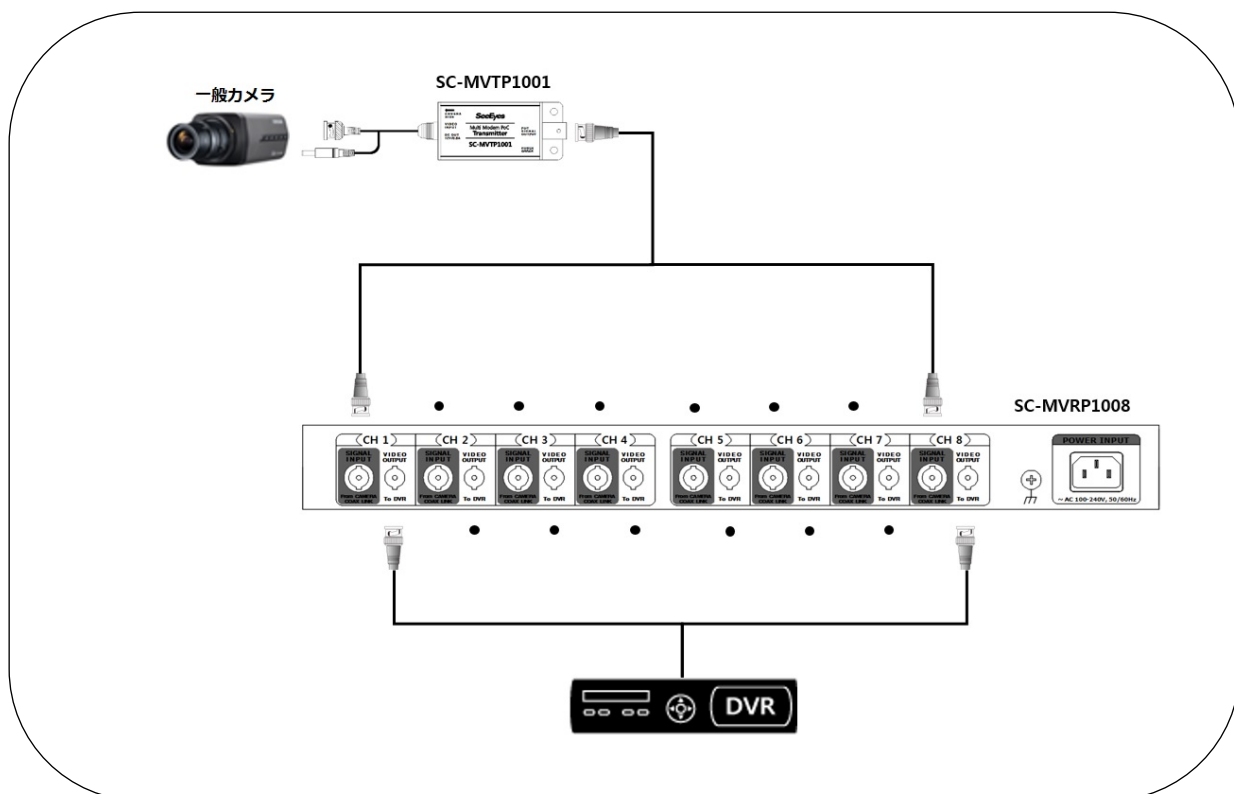
専用力メラもしくは送信機の PoC 端子に同軸ケーブル連結→受信機の PoC 端子に同軸ケーブル連結→受信機の映像信号出力端子を DVR もしくは MONITOR に連結→正常連結再確認→受信機の電源投入(ON)

4-2. 設置事例

□ SC-MVRP1008 一般的な設置例 (PoC 専用カメラ設置時)



□ SC-MVCP1008 一般的な設置例 (一般カメラ設置時)



5. 故障診断方法

症状	確認方法
電源が入れません。	- 送信機の場合 BNC コネクタの連結状態を点検して下さい。 - 受信機の電源入力端子を確認して下さい。 - BNC CABLE が正しい方向に連結されているか確認して下さい。 - BNC コネクタの連結状態を点検して下さい。
映像が出ません。	- 受信機の GREEN LED が点灯されているか確認して下さい。 - BNC CABLE が正しい方向に連結されているか確認して下さい。 - BNC コネクタの連結状態を点検して下さい。 - カメラと DVR が相互互換できるのか確認して下さい。
画面が 鮮明ではありません。	- ケーブルの伝送距離が可能な距離なのか確認して下さい。 - 消費電力によって伝送距離が違いますので、適正伝送距離を確認して下さい。 - カメラと DVR が相互互換できるのか確認して下さい。 - 機器後面の接地端子を空地接地に連結して下さい。 - BNC ケーブル仕様を確認して下さい。
RED LED が 点灯します。	線路が短絡の状態か過電流が流れて遮断した状態なので線路の短絡及びカメラ消費電力などを確認の上、推奨仕様に従って設置されているか確認して下さい。
カメラの制御が できません。	該当製品は UTC 未支援製品です。

※ **OCP(Over Current Protection)機能**:出力電流を規定値以上流されないように電源もしくは負荷を保護する機能で、同軸ケーブル短絡（ショット）になるとアダプターから保護機能を起こします。本製品は同軸ケーブル短絡時これを感知して電源供給を中断しますが、一部のアダプターの場合は受信機より早く電源供給を中断して受信機電源が OFF になる現象が発生する可能性があります。短絡の要因を解消して電源を再投入すると定常動作します。

6. 製品仕様

モデル名		SC-MVTP1001	
入力信号		AHD (1280*720p 25/30, 1920*1080p 25/30Hz)、CVBS	
出力信号		変調信号	
入力電源		COAX DC 48V (PoC DC 48V IN)	
出力電源		DC12V/0.8A	
接続端子	映像入力	BNC_M Harness	
	電源出力	DC_F Harness	
	映像出力	BNC_F (電源重畳端子)	
赤色 LED		点灯: 電源 ON / 消灯: 電源 OFF	
動作温度 / 動作湿度		-10℃ ~ +50℃ / 0 ~ 80%	
材質 / 重量		アルミニウム / 70g	
外形寸法		69.5(W) x 33(H) x 21.5(D) mm / MAX 85.5(W) x 33(H) x 21.5(D) mm	
モデル名		SC-MVRP1004	SC-MVRP1008
入力信号		変調信号	
出力信号		AHD (1280*720p 25/30, 1920*1080p 25/30Hz)、CVBS	
入力電源		AC 100-240V 50/60Hz	
出力電源		COAX DC 48V (PoC DC 48V OUT)	
伝送距離	AHD	5C-FB 700m	
接続端子	映像入力	BNC_F (電源重畳端子)	
	電源出力	AC Inlet	
	映像出力	BNC_F	
LED	GREEN	送信機定常接続状態	
	RED	線路短絡及び線路断線	
消費電力		MAX 60W	MAX 115W
動作温度 / 動作湿度		-10℃ ~ +50℃ / 0 ~ 80%	
材質 / 重量		アルミニウム / 3.5Kg	アルミニウム / 3.8Kg
外形寸法		430(W) x 44(H) x 350(D) mm / MAX 435(W) x 50.5(H) x 370(D) mm	

※ 伝送距離はケーブル及び DVR 仕様によって違いがあります。

[表 6-1]ケーブル別伝送可能距離

ケーブル名称	カメラ消費電力		ループ抵抗 (200m/ Ω)
	8W	6W	
5C-FB	600m	700m	8 Ω
5C-2V	500m	600m	9.8 Ω
3C-2V	300m	400m	18.3 Ω

※ 伝送距離はケーブル製造社、カメラ、DVR の仕様によって違いがあります。

[MEMO]

7. 製品保証書

モデル名		
Serial No.		
購入日時		
購入場所		
顧客	お名前	
	ご住所	
販売店	お名前	
	ご住所	
保証期間	ご購入から 1 年	

製品購入後 1 年間正常な取扱いのもとで発生する故障は機器を無償で修理いたします。

修理に関するお問い合わせはお買い上げの販売店へご連絡ください。

修理依頼時には製品のモデル名、不具合の症状を正確にお申し出ください。

なお、故障のご申告をされる前に、再度取扱説明書をお読みください。

製品の外観、及び回路などは性能改善のため予告なく変更することがあります。

下記の原因により修理依頼をする場合には有償対応となります。

- 取扱い上の不注意によって発生した故障
- 定格電源以外の電源に接続した場合
- お客様自身で分解、修理した場合
- 消耗品の交換
- 自然災害による故障(落雷、火災、洪水、津波など)



SeeEyes 株式会社

#503~509, Sunil Technopia, 555 Dunchon-daero, Jungwon-gu,
Seongnam City, Gyeonggi Province, Korea (Zip Code: 13215)

購入のお問い合わせ : +82-31-730-5832

FAX : +82-31-777-3512

<http://www.sscctv.com>